

コロンビア経済情勢（６月）

【ポイント】

- ２０２２年第１四半期の海外からの対内直接投資は増加
- ２０２２年の経済成長率を、OECDは６．１％、世界銀行は５．４％と予測
- 財務・公債省は２０２２年中期財政枠組を発表、経済成長予測を６．５％に引上げ
- 中央銀行は政策金利を７．５％に引上げ
- 英国とのFTA発効

【本文】

１ 主な出来事

＜国内情勢＞

（１）貿易

（ア）年初４ヶ月の輸出は５４．４％増加（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、１日）

国家統計庁（DANE）は、２０２２年の年初４ヶ月の輸出は１８３億８，５００万米ドルで、前年同期の１１９億９００万米ドルと比べ５４．４％増加と報告した。石炭と石油を含む燃料部門は１０１億５，０２０万米ドルで、前年同期の５２億３，４００万米ドルから９３．９％増加した。

（イ）タヒチレモンの輸出は９０％増加（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、「エスペクタドル」紙、１０日）

国家統計庁（DANE）によると、タヒチレモンの輸出は、２０１１年の２５０万米ドルから２０２１年は４，９３０万米ドルまで増加し、さらに、２０２２年の年初４ヶ月で３，５００万米ドルに達し、前年同期の１，８５０万米ドルと比べ９０％増加。輸出先は、米国が２，３６０万米ドル（２６０％超増加）と際立ち、その後、ドイツ、オランダとなっている。

（ウ）エキゾチックフルーツの輸出は１５．６％増加（「ポルタフォリオ」紙、２０日）

コロンビア貿易振興機構（Procolombia）は、２０２２年の年初４ヶ月のエキゾチックフルーツの輸出は４，２４０万米ドルで、前年同期と比べ１５．８％増加とし、このうちグルパの輸出は２，１８０万米ドル（２１．１％増）、ウチュバ（ゴールデンベリー）は１，５８０万米ドル（１６．６％増）とした。主な輸出先はオランダで３，５５０万米ドルを輸出。

（２）対内直接投資

（ア）コロンビアへの対内直接投資はラテンアメリカで４番目に多い（「ポルタ

フォリオ」紙、「エスペクタドール」紙、9日)

国連貿易開発会議(UNCTAD)は、2021年のラテンアメリカとカリブ地域への海外からの対内直接投資は、1,340億米ドルで56%増加したが、増加率で世界平均(63%増)を下回り、新型コロナウイルス流行前の2019年の投資水準まで回復していないと報告した。2021年のコロンビアへの対内直接投資は約94億米ドル(前年比26%増)で、この地域では、ブラジルの500億米ドル(77%増)、メキシコの310億米ドル(13%増)、チリの120億米ドル(31%増)に次いで多い。

(イ) 2022年の対内直接投資は増加(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、11日)

中央銀行は、2022年第1四半期の海外からコロンビアへの対内直接投資(FDI)は51億8,600万米ドルで、GDPの6.2%に相当し、2021年同期から28億3,300万米ドル増加(120.3%増加)とし、主に金融、ビジネスサービス、鉱業、石油、輸送、通信、電気、ガス、水などの生産的プロジェクトに向けられ、主な投資国は米国、パナマ、スペイン、チリとした。

(ウ) 米国からの対内直接投資は増加(「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、15日)

米コロンビア商工会議所(AmChamColombia)は、米国からコロンビアへの2022年第1四半期の直接投資は10億1,310万米ドル(直接投資全体の20%に相当)に達し、新型コロナウイルス流行前の2019年同期(5億2,530万米ドル)のほぼ2倍で、約450社の米国企業により、主に製造、鉱業、金融、保険、サービスなどの分野で、10万7,000人超の雇用を生み出しているとした。

(3) インフレ

(ア) 5月の年間インフレ率は9.07%と微減(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、6日)

国家統計庁(DANE)は、5月の年間インフレ率は前月の9.23%から微減し、9.07%と公表した。同庁長官は、インフレが低下の方向にあると理解してはならず、6月にはインフレが更に悪化する可能性もあるとした。

(イ) 貧困層のインフレは富裕層より3ポイント高い(「ポルタフォリオ」紙、13日)

国家統計庁(DANE)は、5月の年間インフレ率(9.07%)を所得層別にみると、低所得世帯で10.68%、高所得世帯で7.73%とし、低所得世帯のインフレは高所得世帯より2.95ポイント高いとした。

(4) 使い捨てプラスチックを規制する法律を承認（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、2日）

上院は、下院に続いて、使い捨てプラスチックを規制する法律を満場一致で承認した。この法律は、特定の使い捨てプラスチックの製造、消費を禁止し、段階的な削減より持続可能なものに置き換えることを求め、使い捨てプラスチックを全廃する期限を2025年とする。コロンビアでは年間24キロ／人のプラスチックが消費され、プラスチックの93%はリサイクルされていない。

(5) 水素（グリーン、ブルー）プロジェクトに税制上の優遇措置（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、「エスペクタドル」紙、7日）

鉱山エネルギー省は、非従来型のエネルギーを開発するプロジェクトについて、税制上の優遇措置を行うことを目的とする2022年政令第895号を発行した。優遇措置には15年間の投資の最大50%の税控除が含まれ、再生可能エネルギーの生産に使用される機器、サービス等へのIVA税や関税の支払いが免除されるとする。

(6) CONPESは文化省のオレンジ経済政策を承認（「ラ・レプブリカ」紙、9日）

経済社会政策評議会（CONPES）は、文化省の文化と創造性の向上を目的としたオレンジ経済政策を承認した。この政策は、3, 113億8, 100万ペソの費用で、2022年から2027年の間に実施される予定。

(7) 2022年のコロンビアの経済成長予測を引き上げ（「ポルタフォリオ」紙、10日）

経済協力開発機構（OECD）は、2022年のコロンビアの経済成長予測を5.5%から6.1%に引き上げ、世界銀行は4.4%から5.4%に引き上げ、国際通貨基金（IMF）は5.8%と予測した。公的支出の継続、石油価格高騰に伴う収入増、新型コロナウイルス流行後の経済へのリバウンド効果の反映等が理由とされる。

(8) フィッチはコロンビアの格付けをBB+に維持（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、11日）

格付け会社のフィッチ・レーティングスは、コロンビアの格付けをBB+に維持し、これは、中央銀行のインフレ目標と変動相場制に支えられた金融とマクロ経済の安定が反映されたとした。また、経済成長予測を5.2%から6.0%に引き上げ、主に個人消費分野の成長によるとした。インフレ率は、約8%の高水準が維持されると予測し、政策金利の利上げ継続を期待とした。

(9) サンタンデール県の道路改修に1.5兆ペソを投資（「ラ・レプブリカ」

紙、12日)

道路院 (INVIAS) は、サントアンデール県のブカラマンガ、レブリハ、リオネグロ間の108キロの道路を改修するためのビラス・デ・ラ・シガラ・プロジェクトに1.5兆ペソを投資すると発表した。

(10) 5G通信に向け高中帯域を規定 (「ラ・レプブリカ」紙、14日)

情報技術・通信省は、2022年政令第984号により、3GHz~6GHz帯域を新たに高中帯域と定める等の改正を行った。5G通信に適した3.5GHz帯の使用が可能となる。

(11) 中期財政枠組を発表 (「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドル」紙、14日)

財務・公債省は、2022年の中期財政枠組 (Mfmp) を発表した。2022年の成長率予測を財政計画で予測した5%から6.5%に引き上げ、経常収支は、2021年のGDP比▲5.7%から▲4.5%へ、財政赤字は、2021年のGDP比▲7.1%から▲5.6%への減少を予測する。

(12) 2021年の世帯支出は増加 (「ポルタフォリオ」紙、15日)

国家統計庁 (DANE) は、2021年の1,700万世帯の月毎の平均支出を29.7兆ペソとし、新型コロナウイルスが流行した2020年の25.4兆ペソと比べ、16.5%増加と明らかにした。部門別では、住居、水、電力、ガス、その他燃料への支出が12.2兆ペソ (9.8%増加) と支出の41.4%を占め、食品・ノンアルコール飲料の4.7兆ペソ、輸送の2.24兆ペソと続く。増加率の高かった部門は、教育 (126.6%増加) と文化レクリエーション (114.4%増加) であった。

(13) 西部レヒオトラムの建設を開始 (「ポルタフォリオ」紙、22日)

クンディナマルカ (ファカタティバ、マドリッド、フンサ、モスケラ) とボゴタを結ぶ郊外列車である西部レヒオトラムの建設が開始される。建設費は1.9兆ペソで、クンディナマルカ県は6,000億ペソを負担する。総延長39.6キロで、建設に30ヶ月要し、2026年後半の運行開始を予定。

(14) ガソリン価格安定化のための政府負担 (「ラ・レプブリカ」紙、22日)

財政規則委員会 (Carf) は、燃料価格安定化基金 (Fepc) の累積赤字について、2022年末までにGDPの2.7%に相当する31兆ペソから34兆ペソに達するとし、2023年から2025年に赤字解消のため政府 (次期政権) は28.5兆ペソを同基金に補填する必要があるとした。また、同委員会は、現在の燃料政策が永続的な累積赤字を生み出し、政府財政に悪影響を与えているとし、

インフレの影響を考慮した、構造的措置を伴う移行プランが必要とした。

(15) 輸出企業数は増加（「ポルタフォリオ」紙、28日）

コロンビア輸出業者連盟（analdex）によると、2021年の輸出企業数は1万646社で、2020年の9,854社と比べ8.04%増加した。このうち、1,000万米ドル以上を輸出した企業は約363社あり、輸出額全体の88%を占める。

(16) 5月の失業率は10.6%に低下（「ポルタフォリオ」紙、30日）

国家統計庁（DANE）は、5月の失業率は10.6%で、2021年同月の15.2%と比べ4.6ポイント減少と発表した。雇用数は、2,210万人で2021年同月の1,990万人から219万人増加した。

(17) 政策金利を7.5%に引上げ（「ラ・レプブリカ」紙、30日）

中央銀行は、政策金利を1.5ポイント引き上げ、7.5%とした。同行理事会は、インフレ率の抑制を引き続き追求するとした。

<対外経済関係>

(1) アンデス共同体の最大の輸出先は中国（「ラ・レプブリカ」紙、25日）

アンデス共同体（CAN）は、2021年の主要な輸出先は中国で全体の19.3%を占め、米国の18.5%、欧州連合の11.8%が続くとした。同様に、輸入は、中国が25.1%を占め、米国20.2%、欧州連合11.6%とした。

(2) 英国とのFTA発効（「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドール」紙、29日）

商工観光省は、2019年5月に署名された英国との自由貿易協定（FTA）の発効を発表した。ロンバーナ大臣は、英国は2020年末まで欧州連合に属していた戦略的貿易国で、英国への2021年の輸出は4億5,100万米ドル（輸出全体の1.1%）、2022年の年初4ヶ月の輸出は2億1,520万米ドルと述べた。

主な経済指標

経済活動指標	2021/4	2022/2	2022/3	2022/4
国内総生産(四半期)(DANE): %	18.3	8.5	8.5	-
経済活動指数(DANE): %	25.1	8.9	7.7	12.0
経済活動指数第1次産業(DANE): %	10.9	3.0	-5.5	-2.0
経済活動指数第2次産業(DANE): %	79.7	9.6	7.2	11.9
経済活動指数第3次産業(DANE): %	19.8	9.9	10.2	14.4
エネルギー需要(XM): GWh	6,004	5,878	6,535	6,272
エネルギー需要-前年同月比(XM): %	15.4	3.7	4.8	4.7
雇用				
全国平均失業率(DANE): %	15.5	12.9	12.1	11.2
主要13都市失業率(DANE): %	17.4	12.7	12.6	11.1
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO): %	-34.2	-17.5	-17.8	-17.5
実質小売売上高指数(DANE): %	75.0	4.9	12.0	23.3
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS): 台	19,033	19,219	20,845	20,637
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS): 台	76,004	36,609	57,454	78,091
物価				
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE): %	0.59	1.63	1.00	1.25
消費者物価上昇率-前年比(DANE): %	1.95	8.01	8.53	9.23
生産者物価上昇率-前月比(DANE): %	1.12	3.23	3.79	2.71
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省): ペソ/ガロン	8,847	9,372	9,372	9,372
生産				
実質工業生産指数(DANE): %	63.7	10.7	12.3	13.5
実質工業売上高指数(DANE): %	60.8	11.1	11.2	14.6
新規建設着工承認面積(DANE): m ²	1,722,584	1,955,073	2,242,414	1,948,359
コーヒー生産量(FNC): 千袋(60Kg)	810	928	914	750
コーヒー生産量-前年同月比: %	9	-16	-13	-7
コーヒー価格(IOC)/11月から "SUAVE": USD	181.68	305.52	287.91	292.58
石油生産量(日量)(鉱山省): バレル	745,488	739,637	751,416	751,344
石油生産量-前年同月比(鉱山省): %	-6.4	-0.8	0.8	0.8
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省): バレル	745,522	740,010	743,812	745,695
石油価格WTI: USD /バレル	61.72	91.64	108.50	101.78
金融				
政策金利(中央銀行): %	1.75	4.00	4.00	5.00
為替 月初(中央銀行): COP	3,678.62	3,942.73	3,910.28	3,756.03
為替 月末(中央銀行): COP	3,712.89	3,910.64	3,748.15	3,966.27
為替 最高値(中央銀行): COP	3,717.46	3,965.41	3,910.28	3,984.77
為替 最安値(中央銀行): COP	3,595.57	3,910.64	3,746.43	3,706.95
株式指数 月初(中央銀行): COP	1,323.97	1,538.02	1,538.57	1,626.89
株式指数 月末(中央銀行): COP	1,250.65	1,527.75	1,616.08	1,562.46
株式指数 最高値(中央銀行): COP	1,335.89	1,538.02	1,616.08	1,635.71
株式指数 最安値(中央銀行): COP	1,250.65	1,475.28	1,517.85	1,562.46
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE): 百万米ドル	-1,426	-1,095	-1,532	-1,027
輸出額(FOB)(DANE): 百万米ドル	2,976	4,205	4,957	5,422
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE): %	59.4	43.1	46.5	82.2
輸出額(FOB)年内累計(DANE): 百万米ドル	11,910	8,007	12,964	18,385
輸入額(CIF)(DANE): 百万米ドル	4,697	5,827	7,063	6,393
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE): %	51.7	49.2	43.1	36.1
輸入額(CIF)年内累計(DANE): 百万米ドル	17,358	11,877	18,941	25,334
労働者送金(中央銀行): 百万米ドル	709	647	734	755